

# 5歳児クラス 11月 第1回 「ねずみとくじら」

保…保育士 講…講師 ★…保育士が準備する教材

## シアタータイム

読み方	<ul style="list-style-type: none"> <li>絵本にある美しく優しい文章の表現を理解する。「よせてはかえす」「けしつぶほどの…しみじみ…したしく…」など。</li> <li>広い宇宙の中で、陸のもの海のもの、住むところや身体の高さや生活などが違っていてもみんな仲間なんだということを理解する。</li> <li>この物語の中に自分自身を置き換え、冒険した気分になれるようにする。</li> <li>エーモスとポーリスの友情について話し合う。</li> </ul>	教材	
	<ul style="list-style-type: none"> <li>★絵本</li> <li>★iPad(シアターセット)</li> </ul> ペープサート (ネズミ・クジラ)	保育士の役割	
導入	<ul style="list-style-type: none"> <li>ネズミとクジラのペープサートが登場。「こんにちは、僕はエーモス」「僕はポーリス」「僕達はこんなに大きさが違うけど友達なんだ」「皆にも友達いるかな?」「どうやって友達になったかお話を読んでね」等でお話に繋げる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ペープサート登場</li> <li>会話をする</li> <li>子どもの一員になりお話を聞く</li> </ul>	

## がくしゅうタイム

活動①	ねらい	ことば	エーモスとポーリスの友情について自分なりの思いを話すことができる	
設問			友情について自分の考えをお話しましょう。	
講義			<ul style="list-style-type: none"> <li>講：「すてきなお話だったね…」</li> </ul>	教材
活動内容			<ul style="list-style-type: none"> <li>講：「エーモスとポーリスはもうあえないのかな…」「二人はどうやって友達になったんだろう?」「お互いどんなことをしてあげたんだろう」等、場面を見て振り返りながら、友情について自分の思ったことを話す。</li> <li>それぞれの子どもの考えが引き出せるような声かけをする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>★絵本</li> <li>★iPad(シアターセット)</li> </ul> 保育士の役割
				<ul style="list-style-type: none"> <li>子どものフォロー</li> <li>子どもと一緒に考え発言する</li> <li>賞賛</li> </ul>
活動②	ねらい	記憶	お話しを思い出し問題に答えることができる	
設問			お話の流れを思い出し問題に答えましょう。	
講義			<ul style="list-style-type: none"> <li>保：「郵便屋さんからお届け物です。」</li> </ul>	教材
活動内容			<ul style="list-style-type: none"> <li>講：「ありがとうございます」封筒等を受け取りプリント提示する。</li> <li>「エーモス&amp;ポーリスクイズ! だって、やってみる人」等、子どもたちの意欲が出るような言葉がけで盛り上げて、プリントクイズを始める。</li> </ul> 【問題】 <ol style="list-style-type: none"> <li>①エーモスはどこに住んでいましたか。あてはまる絵に◎をつけましょう。</li> <li>②エーモスは浜辺でどんな船を作りましたか。あてはまる絵に△をつけましょう。</li> <li>③エーモスを助けたのはだれですか。あてはまる絵に□をつけましょう。</li> <li>④ポーリスを助けるためにエーモスが連れてきた動物に▽をつけましょう。</li> <li>⑤その動物を何頭連れてきましたか。◇をその数だけなぞりましょう。 (◇形のなぞりかたの見本を見せる)</li> </ol> <ul style="list-style-type: none"> <li>答え合わせをして、花丸やハンコで賞賛する。</li> </ul>	P1 <ul style="list-style-type: none"> <li>★鉛筆</li> <li>★赤鉛筆・ハンコ</li> </ul> 保育士の役割
				<ul style="list-style-type: none"> <li>郵便袋を持って登場</li> <li>プリント配布</li> <li>子どものフォロー</li> <li>賞賛</li> </ul>

数子ヤレ	おはじき	数	10の操作が出来る	教材
設問	おはじきを使い10個の操作をしましょう。			おはじき お皿(5個~7個入り) お皿(数個)
活動内容	今月は10個の操作です。お皿に5~7個入れておき、あと何個入れたら10個になるか、別のお皿(数個入っている)そこから5~3個取りお皿に入れて10個になったか数える。(クラス・個人に合わせて数を調整する。)			保育士の役割
				<ul style="list-style-type: none"> <li>• 皿提示</li> <li>• 子どものフォロー</li> </ul>